

<報道発表資料>

令和 8 年 1 月 13 日

京都市保健福祉局障害保健福祉推進室

第 23 回アビリンピック京都大会併催イベント 「リハビリアプリ体験及び障害者雇用に係るアプリ製作の 意見交換会」の開催

京都市では、多様な人が共に働き活躍できる社会を目指し、地域企業が、障害のある人の特性や強みなどを知り、障害のある人もない人も、共に地域社会で働き続ける環境の構築を目指しています。

この度、職業能力の向上とともに、障害のある方々に対する理解と認識を深め、雇用の促進を図ることを目的として、第 23 回アビリンピック京都大会にて併催イベントを開催します。

【概要】

- 催し名 「リハビリアプリ体験及び障害者雇用に係るアプリ製作の意見交換会」
- 日時 令和 8 年 1 月 3 1 日（土）
午前 1 1 時～正午（アプリ体験・意見交換会 1 部）
午後 3 時～午後 4 時（アプリ体験・意見交換会 2 部）
※ 1 部と 2 部は同内容
- 場所 京都府立京都高等技術専門校、京都府立京都障害者高等技術専門校
2 階 プロダクトマネジメント科教室
〒612-8416 京都市伏見区竹田流池町 121-3
- 内容 株式会社デジリハが製作した、デジタルアートとセンサーを併用したリハビリツールであるリハビリアプリの体験後、同社の社員と参加者で意見交換会を実施します。
- 登壇者 株式会社デジリハ 代表取締役 岡 勇樹
- 対象 京都市内の企業、就労支援機関及び障害のある当事者
- 参加費 無料
- 申込み 不要（当日受付）

<お問合せ先>

京都市保健福祉局障害保健福祉推進室

電話：０７５－２２２－４１６１

<主催等>

主催：京都市

共催：アビリンピック京都大会実行委員会

京都障害者就業・生活支援センター

後援：京都労働局

(参考) アビリンピック京都大会について

1 概要

障害のある方が、技能労働者として社会に参加する自信と誇りを持つことができるよう、職業能力を高めていただくとともに、多くの府民や事業主の皆様に障害者の技能に対する理解と認識を高めていただき、障害者の雇用促進と職業安定を図ることを目的に実施。今回で２３回目。

2 競技種目（１３種目）

ＤＴＰ、ワード・プロセッサ、表計算、ビルクリーニング、喫茶サービス、電子機器組立、オフィスアシスタント（アドバンス）、オフィスアシスタント（スタンダード）、ホームページ作成、パソコン操作、紙箱組立（貼り箱）、パソコンデータ入力、製品パッキング

3 主催者

独立行政法人高齢・障害・求職者雇用支援機構京都支部、京都府